

**【日本留学海外拠点連携推進事業（サブサハラ・アフリカ）主催】**  
**令和2年度 オンライン日本留学フェア**  
**（対象国：モーリシャス、マダガスカル、南アフリカ、エチオピア）**  
**参加機関の募集について**

北海道大学は平成26年度から文部科学省委託事業「日本留学海外拠点連携推進事業（サブサハラ・アフリカ）」（旧留学コーディネーター配置事業）を実施しております。本事業のもと、この度、8月下旬から9月にかけて、モーリシャス共和国、マダガスカル共和国、南アフリカ共和国、エチオピア連邦民主共和国を対象にオンライン日本留学フェアを開催いたします。

新型コロナウイルス感染症に対するアフリカを含む世界規模の情勢を鑑み、現在、本事業サブサハラ拠点（ザンビア共和国ルサカおよびケニア共和国ナイロビ）で活動していた留学コーディネーターは一時退避帰国し、主にオンラインにて日本留学広報活動を行っております。今年度現地での実施を予定していた日本留学フェアは、すべてオンラインでの実施に切り替えることになりました。以下、簡単に今回対象とする各国の情報をお知らせします。別添にさらに詳細をまとめておりますので、ご参照いただければ幸いです。

- ▶ モーリシャス共和国は、フランス文化や制度を色濃く残しつつも、英語話者も多く、一人当たりの国民総所得（GNI）がアフリカ第2位と中所得国で、海外留学志向も高い国です（海外への留学生総数8663人：2017年）。在モーリシャス日本国大使館は2016年に設立されたばかりですが、本イベントを共催していただく予定で調整中です。
- ▶ マダガスカル共和国は、フランス語圏ではありますが、現地のマダガスカル人日本語講師により、マダガスカルを日本語で案内する教科書が作成されるほど、観光を中心に日本との交流が盛んで、同時に日本語学習者数はサブサハラ・アフリカ第2位を誇り、日本への関心が高い人が多くいる国・地域です。
- ▶ 南アフリカ共和国は、資源に恵まれ、民主化後の経済発展も注目されたアフリカ唯一のG20参加国です。本事業主催で日本留学フェアを過去3回開催し、昨年は320名の参加者で会場は満員になりました。日本語学習希望者も多く、プレトリア大学日本研究センターでは学生・社会人を対象に2013年に日本語講座を開講し、国際交流基金の協力で現在オンライン講座の開催も検討されています。
- ▶ エチオピア連邦民主共和国は、10年以上前から地方都市メケレにあるメケレ大学で日本語講座が開講されており、近年では首都のアディスアベバ大学に京都大学が事務所を開くなど、日本の大学との関係を長く維持してきました。2017年に本事業主催で日本留学フェアを開催しており、日本留学に関心のある約300名の参加者が集いました。

以上のように、各国の日本留学に関心を持つ層へとアクセスできる可能性を踏まえて、この4か国に対する日本留学フェアを開催するに至りました。つきましては、下記のとおりオンライン日本留学フェアの概要をご案内いたしますので、ぜひご参加を検討くださいますようお願い申し上げます。なお、各国の通信環境を踏まえて、モーリシャスと南アフリカ、マダガスカルとエチオピアは、それぞれ異なる2つの方法でオンライン日本留学フェアを実施予定です。今回はオンラインですので、参加方法も従来のもとは異なりますのでご注意ください。なお、現在各国の在外公館や関係機関との調整中ですので、下記に示す予定が変更になる可能性があることをご了

承いただけますと幸いです。

新型コロナウイルス感染予防にかかる学内調整等でご多忙な折かとは思いますが、ぜひこの機会に、将来を見据えてサブサハラ・アフリカからの学生誘致のために、貴学の留学生向けプログラムを本フェアでご紹介いただきますようよろしくお願いいたします。

## 1. 開催日程

★各イベントの開始1ヵ月前から、対象国に向けて日本留学フェア開催の広報を行い、参加希望者のオンライン参加登録を募ります。参加登録者に対して、各国ごとに限定公開のフェイスブックサイトを案内し、下記スケジュールで動画や情報を連続配信します。

A. 2020年8月24日（月）～8月28日（金）対象国：モーリシャス共和国

※1日30分×5回の動画を限定公開のフェイスブックにて配信

B. 2020年9月4日（金）～10月9日（金）対象国：マダガスカル共和国

※毎週1回×6週、関係情報をメールおよび限定公開のフェイスブックにて配信

C. 2020年9月14日（月）～9月18日（金）対象国：南アフリカ共和国

※1日30分×5回の動画を限定公開のフェイスブックにて配信

D. 2020年9月17日（木）～10月22日（木）対象国：エチオピア連邦民主共和国

※毎週1回×6週、関係情報をメールおよび限定公開のフェイスブックにて配信

## 2. 配信予定の内容

各国の状況に合わせて、内容を変更する可能性がありますのでご了承ください。

- ・留学からキャリア形成までの日本留学概要紹介
- ・国費奨学金制度（大使館推薦）紹介
- ・JICA-ABE イニシアティブ留学制度紹介
- ・留学経験者による留学からキャリア形成に関する講義
- ・日本学術振興会（JSPS）による研究者になるためのキャリア形成に関する講義
- ・各国の日本語教育の現状紹介／日本語学習の案内
- ・日本からの参加大学による大学紹介★
- ・フェア参加者からの問い合わせ応答★

※「★」の項目が、各参加大学にご担当いただきたい箇所です。（「3. 参加大学へのお願い」もあわせて参照願います。）

## 3. 参加大学へのお願い

下記の4つの参加方法がございます。参加申込書にご希望の参加方法にチェック（☑）をお願いいたします（複数の参加方法を選択していただいてもかまいません）。なお、参加方法の詳細

細につきまして、各国との調整状況により変更の可能性がありますので、ご了承くださいませすようお願い申し上げます。また、基本的に資料等は英語でご用意、ご提供いただければと思いますが、モーリシャスとマダガスカルについては、フランス語を理解する参加者が多いと考えられますので、必要に応じてフランス語もご使用ください。

### ① プレゼン動画の提供 ※モーリシャスと南アフリカ対象のみ

大学を PR する「プレゼン動画（5～7分程度）」を MP4（MPEG-4 動画）形式でご提供ください\*1。現時点ではライブ配信ではなく録画配信を検討していますが、対象国向けであることおよび臨場感を出すために、スライドやビデオだけでなく口頭発表をしている様子も含めた「プレゼン動画\*2」の提供をお願いいたします。大学全体の一般的な情報よりも、特にサブサハラ・アフリカ地域からの受け入れたい英語やバイリンガル・コースのプログラムなどについて具体的にご紹介ください。経済的支援制度に関する説明も必ず加えてください。ご提供いただくプレゼン動画は、配信予定の1日30分×5回の動画のなかに組み込ませていただきます。

\*1 やむを得ず MP4 (MPEG-4 動画)以外の形式で作成する場合は、事前に必ずご相談ください。

\*2 「画面にはスライドが大きく映し出され、それを発表、説明されている教職員の姿が小さめに隅に写っている」といったものを想定しています。音楽などまで入れていただく必要はありません。あくまで対象国に向けて実際にプレゼンをしている様子を見せていただければ幸いです。

### ② 広報動画の提供

大学を広報するための「広報動画\*3」（3分程度）のご提供（MP4形式）をお願いいたします。ご提供いただいたビデオは、本イベント用に設置する各対象国向けの限定公開のフェイスブック\*4にて閲覧できるように設定し、参加者に自由に閲覧していただけるようにします。

\*3 各大学で広報用にすでにお持ちのものの提供でもかまいません。ただし、対象国の通信環境を鑑み、より多くの人に見てもらえるように、3分程度の短いビデオをお願いします。

\*4 アフリカで利用される SNS の7割以上がフェイスブックであり、動画およびライブ配信機能が充実していることから、今般においてはフェイスブックを利用します。

### ③ PDF 資料の提供

以下の（1）のみ、もしくは、（1）（2）双方の PDF 資料をご提供ください。

#### （1）A4 サイズ 2 枚以内の資料

各大学で実施している英語プログラムや経済的支援のあるコース、および関連コース等の情報をできるだけ短くまとめたもの（A4 サイズ 2 枚以内）を PDF でご提供ください。関心をもった人がアクセスすべき URL と問い合わせ先（メールアドレスやフェイスブックの URL）を資料内に必ず掲載してください\*5。ご提供いただいた資料（A4 サイズ 2 枚以内）は、フェア開催期間中に本イベント用に設置する各対象国向けの限定公開のフェイスブックをとおしてアクセスできるように設定するほか、参加者全員に配信するメールでもアクセスできるよう案内します。

\*5 参加者がコンピュータやスマートフォンから閲覧することを考慮し、PDF 資料上から直接 URL 先へ行けるように作成されることをお勧めします。

## (2) 既存の広報用パンフレット

各大学で実施している英語プログラムや経済的支援のあるコース、および関連コース等の詳細または概要がわかる既存の広報用パンフレットを PDF でご提供ください。これらの PDF 資料は、現地の通信事情を踏まえると、フェア開催期間中に参加者全員に対して共有することは困難ですが、フェア終了後に本イベント用設置の各対象国向けの限定公開のフェイスブックに掲載し、参加者が随時アクセスできるように設定いたします。

「(2) 既存の広報用パンフレット」を提出される場合は、質問票 (Word) の項目 4 に詳細をご記入ください。

## ④ 問い合わせへの対応

各対象国向けの限定公開フェイスブックのページ上で、留学希望者から各大学への問い合わせに、ご対応いただくという参加方法です。

留学フェア開始時にこの参加方法を選択された大学を広報する「投稿」を留学コーディネーターが行い、「コメント欄」で直接大学に質問できると呼びかけますので、「コメント欄」にきた問い合わせに対して、フェア開催期間中はなるべく迅速に回答していただきます。そのため、期間中は頻繁に「コメント欄」をご確認いただくことをお願いいたします。

※各対象国向けの限定公開フェイスブック上で、各大学担当者が参加者の質問に対して、オンライン上のメッセージ機能を利用して回答いただくこととなりますが、この具体的な方法に関しては、フェア実施 2 週間前までに、留学コーディネーターからご説明致します。

注 1) フェア参加費は無料です。インターネット接続費用等の通信費は各参加機関にてご負担ください。

注 2) フェア開催期間中、上記④の「投稿」の「コメント」欄以外の箇所で、参加者からうけとった参加大学への問い合わせに関しては、留学コーディネーターから各大学の問い合わせ先 (メールアドレスやフェイスブックの URL) を紹介します。そのため、参加申込書にある留学に関心をもった外国人向けの問い合わせ先を必ずご記入ください。

注 3) 各大学の動画や資料、大学のサイトを見て関心を持った参加者が自由にメールで問い合わせができるよう、各大学の外国人向け問合せ先は参加者に公開しますので、参加方法にかかわらず参加されるすべての大学には、フェア開催期間中及びフェア後も、留学フェア参加者からの問合せへの対応をお願いいたします。問い合わせに関しては、本事業では即日または翌営業日中に回答を行うことを基本方針としておりますが、各大学のご事情もあると思いますので、フェア開催期間中は 3 営業日以内にご回答いただけるようご協力いただければと思います。

注 4) 参加方法④を選択された大学はもちろん、そのほかの参加方法を選択される大学のご担当者にも、イベント用の限定公開のフェイスブックを閲覧して様子を確認していただきたく思います。そこで、限定公開のフェイスブックへのアクセスが可能になるよう「招待」いたしますので、フェイスブックのアカウントをご準備していただきますよう、どうぞよろしくお願いたします。アカウント登録は無料で可能です。既存のアカウントを利用していただいてもかまいません。

注 5) 本事業においては、今後の効果的な事業運営の観点から、参加者の日本留学のニーズをよりの確に把握することを試みています。そのため、参加方法④の「投稿」の「コメント」欄以外の参加者と各大学のやり取りに関して、その内容を共有いただけるようなフォーマットを後日送付しますので、ご協力いただけますと幸いです。

#### 4. 参加申込・問い合わせ先

参加をご希望の場合は、添付の「参加申込書」(Excel)にご記入のうえ、**7月31日(金)**までに電子メールにてお送りください。資料提供の締め切りは、モーリシャスは**8月7日(金)**、マダガスカルは**8月14日(金)**、南アフリカとエチオピアは**8月28日(金)**といたします。資料提供の際には必ず「質問票」(Word)の提出もお願いします。なお、部局からのご参加の希望がある場合は、大学の国際関係部署でおとりまとめのうえ、申込み願います。

北海道大学 国際部国際連携課 海外オフィス・国際協力担当

〒060-0808 札幌市北区北8条西5丁目

TEL 011-706-4411

Email: [studyinjapan@oia.hokudai.ac.jp](mailto:studyinjapan@oia.hokudai.ac.jp)

※テレワーク中のため、質問等はできる限りメールでお願いします。

#### 5. その他

- 本学・日本留学海外拠点連携推進事業サブサハラ拠点がこれまでに開催した「日本留学フェア」については、事業ホームページ(日本語)で報告しておりますのでご参照ください。  
<https://hokudai-africa-study-in-japan.jimdofree.com/>
- 本学・日本留学海外拠点連携推進事業サブサハラ拠点が運営している SNS およびウェブサイト(英語)もご参照ください。

日本留学海外拠点連携推進事業 サブサハラ拠点フェイスブック

<https://www.facebook.com/Study-in-Japan-Info-for-Africa-558374528019520/>

日本留学海外拠点連携推進事業サブサハラ拠点ツイッター

[https://twitter.com/StudyJPN\\_africa](https://twitter.com/StudyJPN_africa)

サブサハラ・アフリカ向け日本留学広報ホームページ(リニューアル中)

<https://www.studyinjapan-africa.com/>